

水質異常の監視・対策指針2019

会員の皆様のご要望にお応えして、絶版となっていた「突発水質汚染の監視対策指針2002」を全面的に改訂しました。旧版は、有害物質による水源の水質異常に対象を限定していましたが、新版は、有害物質だけでなくかび臭や高濁度なども含めた、水源から給水栓までの水質異常全般を対象にした指針になっています。

指針の構成

1. 序論

基本的な考え方、関係法令や水安全計画、水質異常の発生状況を紹介しました。

2. 水質異常の備え

対応体制の整備など、事前に準備しておくべき事柄を記述しました。

3. 水質異常時の対応

具体的に何をするかを記述しました。また、摂取制限を伴う給水継続について紹介するとともに、広報の雛形を載せました。

4. 業務委託時の水質異常対応

業務委託時の水質異常対応に関する留意事項を記述するとともに、事例を紹介しました。

5. 水質異常時の対応事例

利根川水系で発生したホルムアルデヒド事故など、幅広く異常対応の事例を紹介しました。

6. 自動水質計器

水道で実際に運用されている自動水質計器を紹介しました。



【販売価格】

一般定価：7,500円+税（会員価格：6,000円+税）

◆購入に関して

日本水道協会ホームページ（<http://www.jwwa.or.jp>）をご覧ください、ホームページ内の下記のページを、順にお開きください。

→「出版物のご案内」

→「発行図書目録」

→「本協会発行図書の購入方法について」

【購入申込先】協友

日本水道協会図書販売担当
〒102-0074
東京都千代田区九段南 4-8-9
Tel:03-3264-2826
Fax:03-5210-2216

【内容に関する問い合わせ先】

日本水道協会 工務部水質課
担当：笹川・町田
Tel:03-3264-2554
E-mail:suishitsu@jwwa.or.jp